



薬草教室のご紹介(平成27年2月27日開催分)

〈製薬衛生担当〉

徳島県立保健製薬環境センターでは、薬用植物に関する正しい知識を普及するため、定期的に当センターが管理する薬用植物園で薬草教室を開催しており、今回の薬草教室では「五節句と薬用植物」に関するテーマで説明し、五節句にゆかりのある薬用植物について紹介しました。その後、園内見学してもらいながら、園内で栽培している約200種類以上の中から10種類の薬用植物を選び、その薬用植物を示しながら説明を行いました。

【薬草教室開催風景】



【園内見学時にご覧いただいた薬用植物】



【植物名】マンサク

【薬用部位】葉

【調製方法】6～7月頃に、葉を採取して日干しにし乾燥させます。

【適用】止血、下痢止め、皮膚炎、口内炎等

今回の薬草教室には、薬用植物に関心をお持ちの方々が集まり、説明に耳を傾けてくださいました。また、熱心にメモを取られる方、頷きながら聴講される方も多く、熱気がたちこめていました。

健康維持に役立つ薬用植物への関心は高まっています。今後も分かりやすく楽しみながら薬用植物について学んでいただけるよう、内容を工夫しながら薬用植物に関する正しい知識の普及に努めて参りたいと思います。

○薬草教室に関するホームページ (<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2011072200067/>)